

関西ウェブサイト大賞

和歌山勢が上位3賞独占

フウドわかやまや市民の力

近畿総合通信局、近畿情報通信協議会が主催する「関西ウェブサイト大賞2009」で上位3賞を和歌山のウェブサイト

が独占した。

同賞は、インターネット上のウェブのうち地域に貢献する優れたサイトを表彰し、関西の魅力ある情報発信の強化を図る。今回、二十サイトの中から優秀賞、最優秀、入賞計七件を選定。うち上位三賞がすべて和

歌山のサイトとなった。

最優秀賞は「はしもと

観光.COM」(<http://www.hashimoto-kanko.co.jp/top/>)。橋本市観光協会が開設するサイトで、

イベントのほか、自然・

花だより、歴史や文化を

紹介。「町の情報や地域

資源が分かりやすく整理

されたサイト。歴史と文

化が感じられる」と評価

された。

続いて優秀賞はNPO

法人フウドわかやまのサ

イト(<http://www.fund.jp/profile/index.html>)と市

民の力わかやまが開設す

る「わかやまイベントボ

ード」(<http://eventboard.shimajuku.jp>)。フウド

わかやまは地域の農・

海・畜産物の紹介サイト

で、和歌山で食にかかわ

る匠、郷土料理などの情

報を掲載する。「わかや

まイベントボード」は個

人や団体が自由にイベン

トをPRできるサイトで

情報がきめ細かく、地域

の再生に配慮している点

が評価された。

フウドわかやまの児玉

敏昭代表は「和歌山の食

について人に焦点をあて

て掘り下げたことが良か

ったように思う。今後は

郷土料理のレシピなども掲載し、全国で見てもらえるようにしたい」。市民の力の坂口總之輔理事長は「民間が無料で、県内全域のイベント情報を発信している唯一のサイ

ト。アクセスは三十万件を超えたが、イベントの主催者にも計画するうえで日程の調整に使ってもらっている。これを機会にさらに知ってもらえれば」と喜んでいる。